

人生80年いきいき住宅助成事業

住まいの バリアフリー化を支援



市では、市民のみなさまが住み慣れた住宅で安心して、自立した生活を送ることができるよう、お住まいの住宅をバリアフリー化する改造費用の一部を助成しています。

このたび、助成要件を改正し、さらに利用していただきやすくなりました。

改正点

前年度の所得税額が7万円を超える世帯は、障がい等の有無に関わらず一般型の対象としており、助成を受けるには最低3箇所以上の工事が必要でした。

このたびの改正では、こうした世帯でも、特別型の対象としました。これにより、必要な箇所のみ工事を行われた場合でも、助成を受けることができます。(助成率1/3)

問い合わせ

福祉部高齢介護課(ラポートやしろ)
☎43・0440

住宅改造・一般型

対象世帯	65歳以上の方がいる世帯
施工内容	高齢者等に配慮した既存住宅の改造
助成要件	3箇所以上の改造が必要 ※必須工事項目あり ※箇所ごとに助成限度額あり ※所得制限あり
助成額	工事費用の1/3 (上限100万円)

住宅改造・特別型

対象世帯	①介護保険制度の要介護(支援)認定を受けた被保険者のいる世帯 ②身体障害者手帳、療育手帳の交付を受けた方と同居している世帯
施工内容	身体状況に応じた既存住宅の改造
助成要件	加東市リフォームヘルパーの承認が必要 ※箇所ごとに助成限度額あり ※所得制限あり
助成額	工事費用の1/3～全額(世帯の収入などにより助成率が異なります) ※介護保険制度などの住宅改修費とあわせて上限100万円

子宮頸がん予防ワクチン

～9月までに接種を開始しましょう～

対象者は、平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれの子です。

6か月かけて3回接種するワクチンです。接種希望者は、9月までに接種を開始し、平成24年度中に接種を完了させてください。

接種間隔

2回目は、初回から1～2か月おいて接種。3回目は、初回から6か月おいて接種。(ワクチンの種類により間隔が異なります)

※協力医療機関については、広報かとう4月号をご覧ください。下記にお問い合わせください。

問い合わせ

市民安全部健康課(中央図書館2階)

☎43-0435

年齢と加東市内在住であることが証明できるもの(医療証等)、母子健康手帳を持参し、必ず保護者同伴で受診してください。



「女性特有のがん」 個別検診の検診料を助成

対象者 集団検診を受診されていない市内在住の女性で、平成25年4月1日において次の年齢の方

○子宮頸がん検診 20歳以上の偶数年齢

○乳がん検診 40歳以上の偶数年齢

申込期間 8月16日(木)～12月14日(金)

受診期間 9月3日(月)～12月27日(木)

受診病院 加東市民病院

手続き 助成希望者には、利用券をお渡ししますので、申請書を健康課へ提出してください。(要印鑑) ※申請書は健康課にあります。

受診予約 助成手続後、加東市民病院(☎42-5511)へ電話で受診日の予約をしてください。

個人負担金

○子宮頸がん検診 3,398円

○乳がん検診 5,730円

※受診当日、利用券に個人負担金を添えて、加東市民病院受付に提出してください。

※いずれの検診も、後期高齢者医療保険加入者、生活保護受給者は無料です。

申し込み・問い合わせ

市民安全部健康課(中央図書館2階) ☎43-0435